

## ニューヨーク市観光局がお届けする観光客向けのトラベルガイド 「ニューヨーカーのように歩くスタテンアイランド」

ニューヨーク市観光局  
日本オフィス

トレード・マーケティングに  
関するお問い合わせ

NYC & Company  
c/o 株式会社ソロ  
T (03) 4570-6434

アカウントディレクター 山田 隆  
[japan-trade@nycgo.com](mailto:japan-trade@nycgo.com)  
[yamada@soloinc.jp](mailto:yamada@soloinc.jp)  
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ  
およびプレス担当

NYC & Company  
c/o 株式会社オーダス  
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和  
[nycgo\\_pr@audacejapan.com](mailto:nycgo_pr@audacejapan.com)  
[ito@audacejapan.com](mailto:ito@audacejapan.com)  
M 090-6566-6535

[nycgo.com](http://nycgo.com)  
[twitter.com/nycgo](https://twitter.com/nycgo)  
[facebook.com/nycgo](https://facebook.com/nycgo)  
[instagram.com/nycgo](https://instagram.com/nycgo)

IT'S TIME FOR  
**NEW YORK CITY**  
#ITSTIMEFORNYC

「Get Local NYC〜ニューヨーク市を知り尽くそう〜」キャンペーンの一環として、  
美しい公園や史跡、絶品グルメ、子どもたちの遊び場まで、  
旅行者とローカル向けのスタテンアイランド・ガイドを発表

フェリーや車で気軽に訪れ、食事、ショッピング、観光、そして公園やビーチ、動物園、  
美術館などを満喫するスタテンアイランドでの1日をお過ごしください

今年3月に発表した新キャンペーン「[Get Local NYC〜ニューヨーク市を知り尽くそう〜](#)」の第4弾として、「[ニューヨーカーのように歩くスタテンアイランド](#)」と題したスタテンアイランド・トラベルガイドを発表しました。

フェリーや車で出かけ、博物館や史跡、公園、ビーチ、庭園、そしてショッピングや食事、観光を楽しむ1日を計画してみたいかでしょうか。お子様には、スタテンアイランド動物園やスタテンアイランド子供博物館がおすすめです。歴史好きな方には、1776年にベンジャミン・フランクリンとジョン・アダムスがイギリスとの和平交渉を試みたカンファレンスハウス（Conference House）がおすすめです。野球ファンなら、フェリーホークスの試合を観戦しながら、ニューヨーク港の向こうに広がるマンハッタンをのぼる摩天楼を楽しむことができます。グルメであれば、「Ralph's Famous Italian Ice」のスイーツで涼んだり、「Royal Crown Bakery」でイタリアン・ペイストリーを買ったり、「Lee's Tavern」でピザとビールを楽しんだり、「New Asha」でスリランカ料理を味わってみましょう。

スタテンアイランドには他にも、スナッグハーバーのチャイニーズ・スカラー・ガーデン（Chinese Scholar's Garden）、国立灯台博物館（National Lighthouse Museum）、ジャック・マルシエ・チベットアート美術館（Jacques Marchais Museum of Tibetan Art）、ニューヨーク市のLGBTQ+の歴史スポットで、パイオニア的写真家アリス・オースティンの家など、ユニークな見どころがあります。他にも、フレデリック・ロー・オルムステッドがセントラルパークを設計する前に造園実験を行った農場や、19世紀のアフリカ系アメリカ人コミュニティ「サンディ・グラウンド（Sandy Ground）」、17世紀後半の村「ヒストリック・リッチモンド・タウン」など訪れることができます。貧しい人々のために生涯を捧げたカトリック活動家ドローシー・デイを敬愛する人々は、彼女の墓に手を合わせ、彼女が暮らしたバンガローのビーチコミュニティー跡を探索することができます。

ニューヨーク市観光局のプレジデント&CEOのフレッド・ディクソンは、「スタテンアイランドには、実にさまざまな史跡、家族向けのアトラクション、文化の薫り高いエリア、そしてサイクリングやバードウォッチング、あるいはリラックスできる静かなビーチなど、自然を満喫できる美しい場所があります。スタテンアイランドでは、建国の父であるベンジャミン・フランクリンやセントラルパークの設計者であるフレデリック・ロー・オルムステッドの軌跡を辿ったり、ランチには本場のスリランカ料理、ディナーには家庭的なイタリアンを味わうことができます。スナッグハーバー・カルチャー・センターから、フェリーを降りてすぐにある新スポット、エンパイア・アウトレットモールまで、スタテンアイランドは訪れるすべての人々に楽しんでいただける要素が揃っています。」と述べています。

## ニューヨーク市観光局

### 日本オフィス

### トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company

c/o 株式会社ソロ  
T (03) 4570-6434

アカウントディレクター 山田 隆  
[japan-trade@nycgo.com](mailto:japan-trade@nycgo.com)  
[yamada@soloinc.jp](mailto:yamada@soloinc.jp)  
M 080-6649-5121

### リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company

c/o 株式会社オダグサ  
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和  
[nycgo\\_pr@audacejapan.com](mailto:nycgo_pr@audacejapan.com)  
[ito@audacejapan.com](mailto:ito@audacejapan.com)  
M 090-6566-6535

[nycgo.com](http://nycgo.com)  
[twitter.com/nycgo](https://twitter.com/nycgo)  
[facebook.com/nycgo](https://facebook.com/nycgo)  
[instagram.com/nycgo](https://instagram.com/nycgo)

IT'S TIME FOR  
**NEW YORK CITY**  
#ITSTIMEFORNYC

**交通アクセス:** マンハッタンとスタテンアイランドを結ぶフェリーは 2 つあります。

1. ロウアー・マンハッタンの**ホワイトホール・フェリー・ターミナル** (Whitehall Ferry Terminal) から**無料フェリー**に乗船  
最寄り駅: R 系統の地下鉄で Whitehall Street 駅下車、または 4/5 系統で Bowling Green 駅に行き、乗り継いで 1 系統の South Ferry 駅で下車
2. **NYC フェリー** (片道 2.75 ドル) に乗船  
マンハッタンからの乗り場は、**ミッドタウン・ウエスト/ピア 79** (Midtown West/Pier 79; West 39th Street 付近)、または**バッテリーパークシティ** (ロウアー・マンハッタンの Vesey Street を西に進み、ハドソン川へ向かいます) の 2 地点。

どちらのフェリーも、スタテンアイランド側の**セント・ジョージ・ターミナル** (St. George terminal) に停泊します。そこから、エンパイア・アウトレットモール (Empire Outlets mall)、St. George Theatre、フェリーホークス球場までは徒歩ですぐです。

フェリー・ターミナルからは、さまざまなスポットへ向かう**バス**、**タクシー**、**ライドシェア**を利用できるほか、島のノースショアにあるセント・ジョージ (St. George) からサウスショアのトッテンビル (Tottenville) まで走る**スタテンアイランド鉄道**にも乗車できます。ニューヨーク市内の地下鉄やバスで使えるメトロカードは、スタテンアイランドのバスや鉄道でも利用できます。非接触型のクレジットカードやデビットカード、デジタル決済 (Apple Pay など) も利用可能です。

車で行く場合は、スタテンアイランドにかかる 4 つの橋—ブルックリンとつながる**ヴェラッツァノ・ナローズ橋** (Verrazzano-Narrows Bridge)、ニュージャージーとつながる**バイヨンヌ橋** (Bayonne Bridge)、**ゲータルズ橋** (Goethals Bridge)、**アウターブリッジ・クロッシング** (Outerbridge Crossing) をご利用ください。

また、マンハッタンとベイリッジ (ブルックリン) からは、スタテンアイランド行きの**高速バス**が運行されています。

**ホテル:** スタテンアイランドには、**Fairfield Inn & Suites**、**Hampton Inn & Suites**、**Hilton Garden Inn** などのホテルがあります。

415 エーカーの保護林の中に位置する Hilton Garden Inn は、パノラマビューが望める 10 階建てのタワーホテルです。特別なイベントに利用できる 2 つのボールルーム、日曜日のジャズブランチや金曜日と土曜日の夜のライブミュージック、そして高級イタリア料理が楽しめる「**Lorenzo's Restaurant & Cabaret**」、ルーフトップ・ナイトクラブと室内のイベントスペースがある会場「**Above**」を備えています。

**緑地とビーチ:** スタテンアイランドは、1 万エーカーの公園や緑地に加え、数マイルに及ぶビーチ、遊歩道、ウォーターフロントの景観に恵まれています。

島の緑地のおよそ 3 分の 1 は、森林、湿地、湖、池、ハイキングトレイルからなり、**スタテンアイランド・グリーンベルト**でつながっています。グリーンベルトには、**ラ・トゥーレット・パーク・ゴルフコース** (La Tourette Park Golf Course)、**ウィリアム・T・デイビス野生生物保護区と鳥類保護区** (William T. Davis Wildlife Refuge and bird sanctuary)、**リード・バスケット・ウィロー・スワンプ**

## ニューヨーク市観光局 日本オフィス

### トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company  
c/o 株式会社ソロ  
T (03) 4570-6434

アカウントディレクター 山田 隆  
[japan-trade@nycgo.com](mailto:japan-trade@nycgo.com)  
[yamada@soloinc.jp](mailto:yamada@soloinc.jp)  
M 080-6649-5121

### リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company  
c/o 株式会社オーダス  
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和  
[nycgo\\_pr@audacejapan.com](mailto:nycgo_pr@audacejapan.com)  
[ito@audacejapan.com](mailto:ito@audacejapan.com)  
M 090-6566-6535

[nycgo.com](http://nycgo.com)  
[twitter.com/nycgo](https://twitter.com/nycgo)  
[facebook.com/nycgo](https://facebook.com/nycgo)  
[instagram.com/nycgo](https://instagram.com/nycgo)

IT'S TIME FOR  
**NEW YORK CITY**  
#ITSTIMEFORNYC

公園（Reed's Basket Willow Swamp Park）、**ウィローブルック公園**（Willowbrook Park）、グリーンベルト本部の**ハイロック環境センター**があります。

スタテンアイランドには、**ゲートウェイ国立保養地**（Gateway National Recreation Area）内にある国立公園局（National Park Service）の施設もいくつかあります。**グレートキルズ公園**（Great Kills Park）には、ライフガード・ビーチ、ハイキングとサイクリングのためのトレイル、釣り場、マリーナ、ボート乗り場があり、かつて軍用飛行場だった**ミラー・フィールド**（Miller Field）には、野球、クリケット、ソフトボール、サッカーなどの競技場があります。そして、全米で最も古い軍事施設のひとつである**フォート・ワズワース**（Fort Wadsworth）からは、ニューヨーク港の息を呑むような美しい景色を眺めることができます。

フォート・ワズワースからミラー・フィールドまでは、サイクリングにぴったりの 2.5km の**フランクリン・D・ルーズベルト・ボードウォーク**（Franklin D. Roosevelt Boardwalk）が通っています。このボードウォークからは、島で最も人気のある大西洋の 2 つのビーチ、**サウスビーチ**（6 頭のブロンズ製イルカのある噴水をお探しください）と**ミッドランドビーチ**に行くことができます。スケートパーク、釣り桟橋、遊び場などの施設も整っています。

**周辺地区の紹介**: スタテンアイランドには、60 マイル四方に 60 以上の地区が点在しています。ニューヨーク市のなかでも郊外に位置し、最も人口が少ないボローです（人口 50 万人）。また、マイホームを持つ人の割合が最も高く（66%）、高層ビルもほとんど見られません（スタテン島では 20 階建てが最も高層）。

ここでは、島の観光スポット、レストラン、買い物スポットについて、地域別に詳しくご紹介します。

●**セント・ジョージ（ST. GEORGE）**: フェリーでセント・ジョージへ行き、**ノースショア・ウォーターフロント・エスプラネード**（North Shore Waterfront Esplanade）からマンハッタンを眺めることができます。2001 年 9 月 11 日に亡くなった 275 人のスタテンアイランド地区民を偲ぶ記念碑「**Postcards**」を探してみてください。**国立灯台博物館**はフェリーから歩いて行ける距離にあり、マイナーリーグの野球チーム、**フェリーホークスのホーム球場**もあります。試合だけでなく、ホットドッグやビール、そして景色を楽しむのもおすすめです。また、1.6km 以内にあるクラフトビール醸造所「**Flagship Brewing Co.**」では、70 種類以上のビールからお好きなものを選ぶことができます。

フェリー・ターミナルの隣には、ニューヨーク市内で唯一のアウトレット・ショッピングモール、**エンパイア・アウトレット**があり、Nordstrom Rack、Patterns & Dots、Cotton On、Lids、Nike、Banana Republic、Gap、H&M、Old Navy、Parfum Europa、Samsonite、iOptics、Guess などのストアがあります。モールの魅力的な屋外スペース、楽しいフードトラック、ウォーターフロントの景色は、午後のひとときを過ごすのに最適な場所です。上階にある風通しのよい屋外バー「**クリントンホール**（Clinton Hall）」には、ブランコやジェンガ、コーンホールなどのゲームもあるので、お見逃しなく。ショッピングモール内の店舗では、専用駐車場の駐車券も発行しています。

近くの**セント・ジョージ・シアター**（St. George Theatre）は、1929 年にオープンした映画とボードビルのための大劇場です。『スクール・オブ・ロック』などの映画や『ゴシップガール』などのテレビドラマのロケ地として使われてきました。この劇場には、アル・ジョルソンからジェリー・サインフェルドまであらゆる

るアーティストが出演しています。2022 年に予定されているショーには、メリッサ・エセリッジやポール・アンカが出演します。

この地域でグルメを楽しむなら、「Pier 76」（薄焼きピザをどうぞ）や、j 地元のおばあちゃんが郷土料理を持ち回りで提供する「Enoteca Maria」などがあります。クラシックなコミック本がお好きな方には、「Hypno-Tronic Comics」がおすすめです。

## ニューヨーク市観光局 日本オフィス

### トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company  
c/o 株式会社ソロ  
T (03) 4570-6434

アカウントディレクター 山田 隆  
[japan-trade@nycgo.com](mailto:japan-trade@nycgo.com)  
[yamada@soloinc.jp](mailto:yamada@soloinc.jp)  
M 080-6649-5121

### リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company  
c/o 株式会社オーダス  
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和  
[nycgo\\_pr@audacejapan.com](mailto:nycgo_pr@audacejapan.com)  
[ito@audacejapan.com](mailto:ito@audacejapan.com)  
M 090-6566-6535

[nycgo.com](http://nycgo.com)  
[twitter.com/nycgo](https://twitter.com/nycgo)  
[facebook.com/nycgo](https://facebook.com/nycgo)  
[instagram.com/nycgo](https://instagram.com/nycgo)

IT'S TIME FOR  
NEW YORK CITY.  
#ITSTIMEFORNYC

● **ウェスト・ニューブライトン (WEST NEW BRIGHTON) 、ウェスト・ブライトン ( WEST BRIGHTON) とランドル・マナー (RANDALL MANOR) :** スナッグハーバー・カルチャーセンターとボタニカルガーデンは、島のノースショア沿いのフェリー・ターミナルから北へ約 2 マイルにあるウェスト・ニューブライトン地区にあります (S40/S44/S46 のいずれかのバス路線で 20 分) 。スナッグハーバーは、19 世紀に船員のための保養所として設立され、オリジナルのギリシャ復興様式の建物のうち 5 棟が市のランドマークとなっています。コンサートホール、ニューハウス現代美術センター (Newhouse Center for Contemporary Art) 、**スタテンアイランド博物館、ノーブル・マリタイム・コレクション (Noble Maritime Collection) 、14 のテーマ別庭園**があります。なかでも人気のアトラクションは、**チャイニーズ・スカラー・ガーデン**と**スタテンアイランド子供博物館**です。

スナッグハーバーからおよそ 3km のところにある**スタテン島動物園**には、毎年「グラウンドホッグデー」に春の訪れを占うグラウンドホッグ (小動物) =スタテンアイランドチャックがいます。この動物園には、羊、ヤギ、ヒョウ、キツネザル、ミーマキャット、ナマケモノもいますが、ヘビが最も有名で、中でもガラガラヘビのコレクションは全米屈指の充実度を誇ります。

また、**クローブレイク公園 (Clove Lakes Park) 、シルバーレイク公園 (Silver Lake Park) 、シルバーレイク・ゴルフコース (Silver Lake Golf Course) 、カーサ・ベルヴェデーレ (Casa Belvedere) のイタリア文化財団 (Italian Cultural Foundation) も近くにあり、展示会、料理教室、サンセットヨガ、祭事、ライブパフォーマンスなどが開催されています。「Egger's Ice Cream Parlor」は、動物園から 1.6km の Forest Avenue にあり、1964 年以來、スイーツ菓子を提供しています。伝説的な「Ralph's Famous Italian Ices」は、Port Richmond Avenue の本店を含め数店舗を構え、ブロックの先まで行列ができることもあります。**

● **ローズバンク (ROSEBANK) とリトル・スリランカ (LITTLE SRI LANKA) :** アリス・オースティン・ハウス・ミュージアム (Alice Austen House Museum) は、フェリー・ターミナルから南に約 2.5 マイルの**ローズバンク地区**にあります (S51/S78/S76 のバス路線またはスタテンアイランド鉄道でアクセス可能です) 。この美術館は、写真家のパイオニアであり、ニューヨーク市の LGBTQ+ の歴史における重要人物であるアリス・オースティンの人生とその作品を展示しています。彼女はもう一人の女性、ガートルード・テイと 30 年間暮らし、写真の多くはヴィクトリア朝の女性同士の親密さを表現しています。また、彼女のドキュメンタリースタイルの写真は、19 世紀後半から 20 世紀初頭の移民の生活、自然、建築を捉えています。オースティンの敷地には、ヴェラツァーノナローズ橋近くの海岸沿いの公園にある、魅力的なヴィクトリアン・ゴシック様式のコテージがあり、ブルックリンとロウアー・マンハッタンを一望することができます。この美術館では、現代写真の展覧会も開催されています。

ローズバンクには、**ガリバルディ・ムッチ博物館 (Garibaldi-Meucci Museum) もあります。**この博物館は、1840 年に電話の発明者であるアントニオ・ムッチが、イタリアの革命家ジュゼッペ・ガリバル

## ニューヨーク市観光局 日本オフィス

### トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company  
c/o 株式会社ソロ  
T (03) 4570-6434

アカウントディレクター 山田 隆  
[japan-trade@nycgo.com](mailto:japan-trade@nycgo.com)  
[yamada@soloinc.jp](mailto:yamada@soloinc.jp)  
M 080-6649-5121

### リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company  
c/o 株式会社オードス  
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和  
[nycgo\\_pr@audacejapan.com](mailto:nycgo_pr@audacejapan.com)  
[ito@audacejapan.com](mailto:ito@audacejapan.com)  
M 090-6566-6535

[nycgo.com](http://nycgo.com)  
[twitter.com/nycgo](https://twitter.com/nycgo)  
[facebook.com/nycgo](https://facebook.com/nycgo)  
[instagram.com/nycgo](https://instagram.com/nycgo)

IT'S TIME FOR  
**NEW YORK CITY**  
#ITSTIMEFORNYC

デイとその妻をかくまった邸宅を改装してつくられたものです。ガリバルデイは 1850 年にイタリアに戻り、イタリア統一のための軍事作戦の指揮を執りました。

スタテンアイランドの**リトル・スリランカ・コミュニティ**は、フェリー・ターミナルとオースティンハウスの間にあり、**トンプキンズビル** (Tompkinsville) と**ステイプルトン** (Stapleton) という 2 つの地区に集まっています。「**Lakruwana**」と「**New Asha**」という 2 つのレストランは、ニューヨーク市のグルメ人気リストに必ずといっていいほどランクインしています。「**Lakruwana**」は、仏教をテーマにしたアートワークで飾られたお座敷レストランで、週末のビュッフェが人気です。「**New Asha**」はフレンドリーな穴場レストランで、店主が熱々のトレイから作り出す料理はどれも間違いなく絶品です。また、トンプキンズビルには、**スリランカ美術文化博物館** (Sri Lankan Art & Cultural Museum) があります。

●**フォート・ワズワース (FORT WADSWORTH) とサウスショア・ビーチ (SHOUTH SHORE BEACHES)** : オースティンハウスから約 1.6km のところに、**スタテンアイランド・ゲートウェイ国立保養地**の本部があります (S51 のバスでアクセス可能)。ゲートウェイには、歴史的な**ワズワース砦**があります。**フランクリン・デラノ・ルーズベルト・ボードウォーク** (Franklin Delano Roosevelt Boardwalk) は公園に隣接しており、海岸に沿ってサウスビーチとミッドランドビーチまで 2 キロにわたって続いています。ボードウォークはミラー・フィールドで終わります。

●**エルティングヴィル (ELTINGVILLE) 、アナデール (ANNADALE) 、ロスヴィル (ROSSVILLE)** : **グレートキルズ公園** (Great Kills Park) 、**グレートキルズビーチ** (Great Kills Beach) 、**ウルフズポンド公園** (Wolfe's Pond Park) など、ウォーターフロントに沿って南西に向かいましょう。スタテンアイランドのこの地区には、かつてこの島で最も有名な 2 人の住人が住んでいました。**フレデリック・ロー・オルムステッド**と**ドロシー・デイ**です。

オルムステッドは、1848 年に**エルティングヴィル地区**に 130 エーカーの森と農地を取得。ラリタン湾を見下ろす断崖に 1685 年に建てられた石造りの家もその敷地内にありました。オルムステッドはこの土地をトソモックファームと名付け、7 年間そこに暮らしました。農場と苗床を営み、後にセントラルパークの設計に用いることになる造園技術を磨きました。ここでは、約 175 年前にオルムステッドが植えた木々を今でも見ることができます。この家から少し離れた水辺まで歩いていくと、人里離れたビーチが広がり、穏やかな景色を楽しむことができます。約 1 マイルほど内陸に入ったところにあるイタリアンレストラン「**Campania**」は、キム・カーダシアンが当時の恋人ピート・デビッドソン (スタテン島出身で米人気ショー番組『サタデー・ナイト・ライブ』の元出演者) と食事した場所のひとつです。

また、オルムステッドの農場から 1.5km ほど離れたところに、荒々しくも美しい水辺が広がっています。ここはかつて、**スパニッシュ・キャンプ**と呼ばれるボヘミアン・バンガローのコロニーがあったところでした。カトリックの活動家**ドロシー・デイ**もそこに住んでいたひとりです。彼女は「カトリック労働者運動」を創設し、貧しい人々への奉仕に生涯を捧げました。デイは 1980 年に亡くなり、彼女の自宅やコテージは 2001 年に取り壊されました。スパニッシュ・キャンプの標識から海岸に向かう道を進むと、いくつかのバンガロー跡が残っています。デイに敬意を表したい人は、**リザレクション墓地**にある彼女の墓を訪れるとよいでしょう。彼女の平らな墓石 (361 Sharrott Ave.の駐車場の斜め向かいのセクション 1 にあります) には、小さなアメリカ国旗、花、小さな神像が飾られ、ラテン語で“神への感謝”を意味する“Deo Gratias”という文字が刻まれています。

## ニューヨーク市観光局 日本オフィス

### トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company  
c/o 株式会社ソロ  
T (03) 4570-6434

アカウントディレクター 山田 隆  
[japan-trade@nycgo.com](mailto:japan-trade@nycgo.com)  
[yamada@soloinc.jp](mailto:yamada@soloinc.jp)  
M 080-6649-5121

### リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company  
c/o 株式会社オダス  
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和  
[nycgo\\_pr@audacejapan.com](mailto:nycgo_pr@audacejapan.com)  
[ito@audacejapan.com](mailto:ito@audacejapan.com)  
M 090-6566-6535

[nycgo.com](http://nycgo.com)  
[twitter.com/nycgo](https://twitter.com/nycgo)  
[facebook.com/nycgo](https://facebook.com/nycgo)  
[instagram.com/nycgo](https://instagram.com/nycgo)

IT'S TIME FOR  
**NEW YORK CITY**  
#ITSTIMEFORNYC

スタテンアイランドの歴史のもう 1 つの物語は、墓地から 2.5 マイル北の**ロスヴィル地区**にあります。ここは**サンディ・グラウンド** (Sandy Ground) と呼ばれ、米国で最も古い自由黒人居住区です。1820 年代後半にアフリカ系アメリカ人が初めてこの地に土地を購入し、1840 年代にはメリーランド州のチェサピーク湾地域から移住してきた人たちもいました。ロスヴィル AME シオン教会 (Rossville AME Zion Church) は 1850 年に設立され、南北戦争中は地下鉄道の停車駅として利用されていました。この教会には 30 以上の墓があり、現在も当時の墓地が残されています。**アイザック牧師 & レベッカ・グレイ・コールマン邸** (Isaac Coleman and Rebecca Gray Coleman House) や、カキ漁の労働者が住んでいた**バイメンズ・コテージ**など、歴史的な家屋も残っています。**サンディ・グラウンド歴史博物館** (Sandy Ground Historical Museum) では、この地域の歴史を伝えており、**クレイピットボンス州立公園保護区**は、その近くにありま

●**ライトハウスヒル (LIGHTHOUSE HILL)** : **ライトハウスヒル**の急勾配で曲がりくねった道をドライブすると、スタテンアイランドで最も興味深い建築物をいくつか目にすることができます。**ジャック・マルシェ美術館** (Jacques Marchais Museum of Tibetan Art) は、チベットの山岳僧院を模して設計されました。チベット美術のコレクターだったアメリカ人女性、ジャック・マルシェが設立・設計したこの美術館では、瞑想やパフォーマンスなどのイベントが開催されています。そこから 1 マイル足らずのところには、**フランク・ロイド・ライト**が設計したニューヨーク市で唯一の邸宅、**クリムゾンビーチ** (Crimson Beech) があります (個人所有ですが、道路からわずかに見ることができます)。ライトハウスヒルには**スタテンアイランド・レンジ・ライト** (Statin Island Range Light) と呼ばれる灯台があり、海拔 145 フィートの場所に、1912 年に建てられた高さ 90 フィートの赤い天辺の八角形が象徴的な建造物です。

●**リッチモンドタウン (RICHMOND TOWN)** : 歴史ある**リッチモンドタウン**は、スタテンアイランドの 350 年にわたる人々の生活を物語っています。リッチモンドタウンは、スタテンアイランド (リッチモンド郡としても知られている) の元々の郡庁所在地で、裁判所、教会、刑務所、酒場、墓地、住宅などが保存されています。ガイド付きツアーに参加したり、コスチュームを着た解説員と対話したり、鍛冶屋などの工芸品や技術のデモンストレーションを見ることができます。また、コンサートやフェスティバルなどのプログラムもあります。1810 年に建てられた**デッカーファーム** (Decker Farm) は、ニューヨーク市で最も古い家族経営の農場と言われています。

リッチモンドタウンの近くには、**グリーンベルト・ネイチャーセンター**、**ハイロックパーク**、**ラ・トゥーレット・パーク**があります。ラ・トゥーレットの南、**グレートキルズ地区**には、**キム・カーダシアンとピート・デビッドソン**が『ハウス・オブ・グッチ』を鑑賞した**アトリウム・スタジアム・シネマ** (Atrium Stadium Cinemas) があります。ラ・トゥーレットの北側には、**スタテンアイランド・モール** (Staten Island Mall) があります。

●**トッテンビル (TOTTENVILLE)** : **トッテンビル**はスタテンアイランドの南西端に位置し、フェリーからは島内のどの地点からも離れています (ただしスタテンアイランド鉄道で行くことが可能)。アメリカの歴史に興味がある人なら、わざわざ足を運ぶ価値がある場所です。

1680 年に建てられた壮大な石造りのマナーハウス、**カンファレンスハウス**は、ニューヨーク市内で 2 番目に古い建物です。イギリスとアメリカの植民地間で勃発したアメリカ独立戦争の開始からわずか数か月後の 1776 年 9 月 11 日、この場所で開かれた和平協議からその名がつけました。建国の父ジョン・アダムスとベンジャミン・フランクリンは、ジョージ王の代理人リチャード・ハウ卿と会談しま

## ニューヨーク市観光局 日本オフィス

### トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company  
c/o 株式会社ソロ  
T (03) 4570-6434

アカウントディレクター 山田 隆  
[japan-trade@nycgo.com](mailto:japan-trade@nycgo.com)  
[yamada@soloinc.jp](mailto:yamada@soloinc.jp)  
M 080-6649-5121

### リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company  
c/o 株式会社オダス  
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和  
[nycgo\\_pr@audacejapan.com](mailto:nycgo_pr@audacejapan.com)  
[ito@audacejapan.com](mailto:ito@audacejapan.com)  
M 090-6566-6535

[nycgo.com](http://nycgo.com)  
[twitter.com/nycgo](https://twitter.com/nycgo)  
[facebook.com/nycgo](https://facebook.com/nycgo)  
[instagram.com/nycgo](https://instagram.com/nycgo)

IT'S TIME FOR  
**NEW YORK CITY.**  
#ITSTIMEFORNYC

したが、アメリカ人には植民地からの独立を含む条件しか交渉の余地がなく、英国はその点を譲りませんでした。

このカンファレンスハウスにはパビリオンがあり、ラリタン湾の息を呑むような景色が広がる、素晴らしいウォーターフロント・パークに位置しています。この公園には、3km の海岸線と 6km のハイキングトレイルがあり、**カンファレンスハウス・ビジターセンター**のほか、**ルータン・ベケット邸** (Rutan-Becket House)、**ワード・リーベン邸** (Ward-Leven House)、**ヘンリー・ホッグ・ビドル邸** (Henry Hogg Biddle House) などの歴史的邸宅があります。ビドル邸の**アリスの庭** (Alice's Garden) は、トッテンビルのアトランティック・テラコッタ社の職人たちに捧げられた魅力的な場所なのでお見逃しなく。同社は建築用テラコッタの全米最大級のメーカーで、かつてスタテンアイランドに工場がありました。庭園には、その当時の製品サンプルが展示されています。

トッテンビルでの注目グルメ: スタテンアイランドで人気のビアホール「**Killmeyer's Old Bavaria Inn**」や、あのキム・カーダシアンが立ち寄ったとして知られるエレガントなイタリアン・ダイニング「**Angelina's Ristorante**」は人気急上昇中です。

※スタテンアイランドについてさらに詳細を知りたい方は、[STATEN ISLAND LIKE A NEW YORKER](#) をご覧ください。

### ニューヨーク市観光局 (NYC & Company)

ニューヨーク市にある 5 つの行政区 (ブロンクス、ブルックリン、マンハッタン、クイーンズ、スタテンアイランド) 全域の観光推進および経済発展、そしてイメージ向上を目的とした、ニューヨーク市の公式ツーリズム・マーケティング機関です。公式 HP: [www.nycgo.com](http://www.nycgo.com)

スタテンアイランドおよび周辺エリアの画像データ:

<https://spaces.hightail.com/space/ETetA1sGiV>

「ニューヨーカーのように歩くスタテンアイランド」キャンペーン画像:

<https://spaces.hightail.com/space/AERLs6eN4Y>

これらのメディア資産をダウンロードすることにより、利用者は以下の条件に同意したものとみなされます:

ニューヨーク市観光局 (NYC & Company) は、プレス用途に限り、その使用を許諾しています。提供するメディア資産のすべてまたは一部を報道目的以外に使用すること (メディア資産の複製、配布、販売を含むが、これに限定されない) は禁止されています。また、ニューヨーク市観光局の許可なく、メディア資産を商業目的で使用したり、いかなる形で再ブランディングすることはできませんのでご注意ください。